

2017年3月期 決算説明会

LEXUS LS500
(デトロイトモーターショー出展車両)

トヨタ自動車株式会社
2017年5月10日

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- ◆為替相場の変動(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場変動)および金利変動
- ◆金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ◆効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- ◆経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- ◆当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- ◆当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- ◆タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ◆ブランド・イメージの毀損
- ◆仕入先への部品供給の依存
- ◆原材料価格の上昇
- ◆デジタル情報技術への依存
- ◆当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- ◆生産および販売面への影響を含む、自然災害による様々な影響

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

将来予測・インサイダー取引について

インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

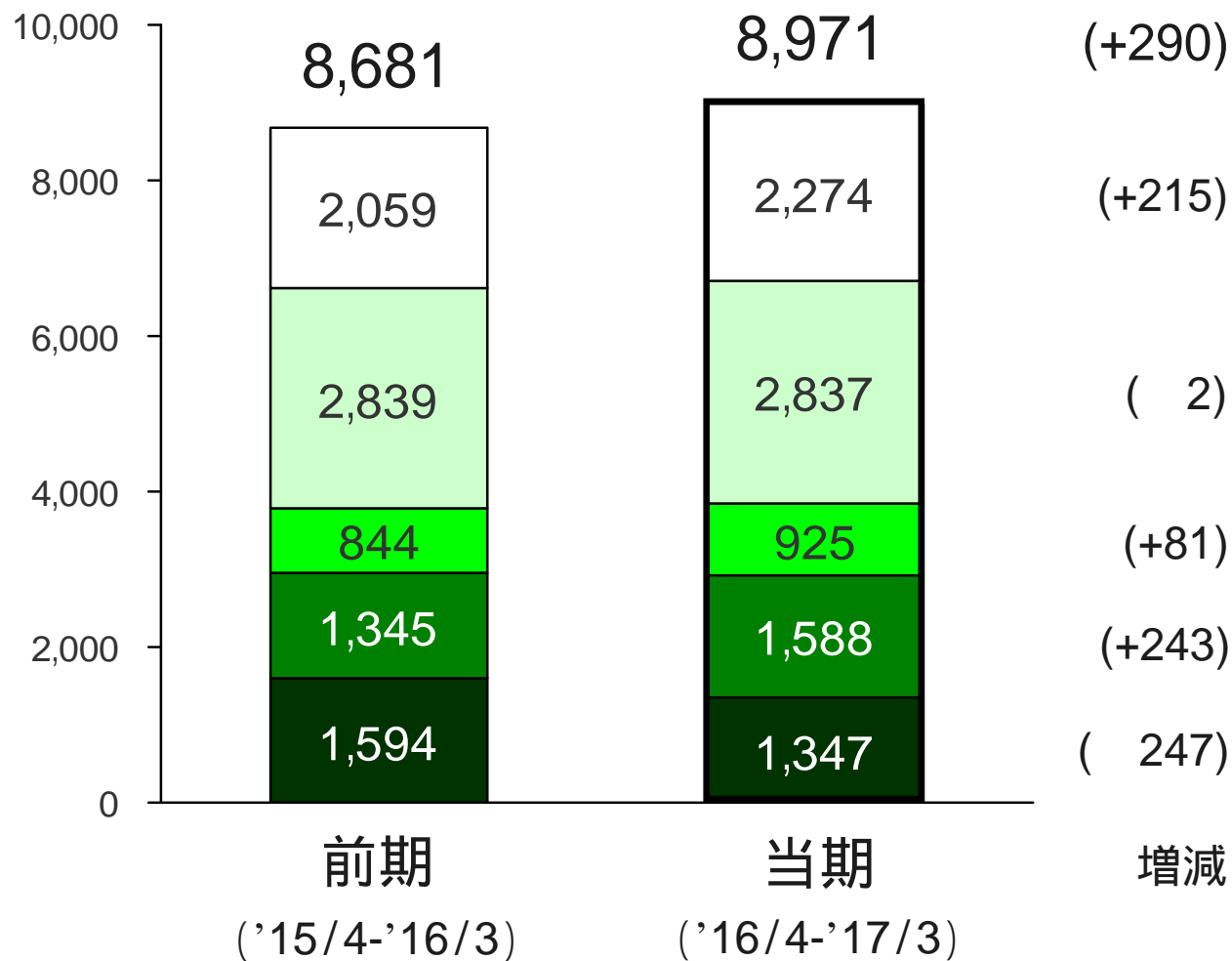
2017年3月期 決算説明会

2017年3月期 実績

2018年3月期 見通し

連結販売台数

(単位:千台)



グループ 総販売台数(小売)	10,094	10,251	+157
-------------------	--------	--------	------

連結決算要約

(単位:億円)

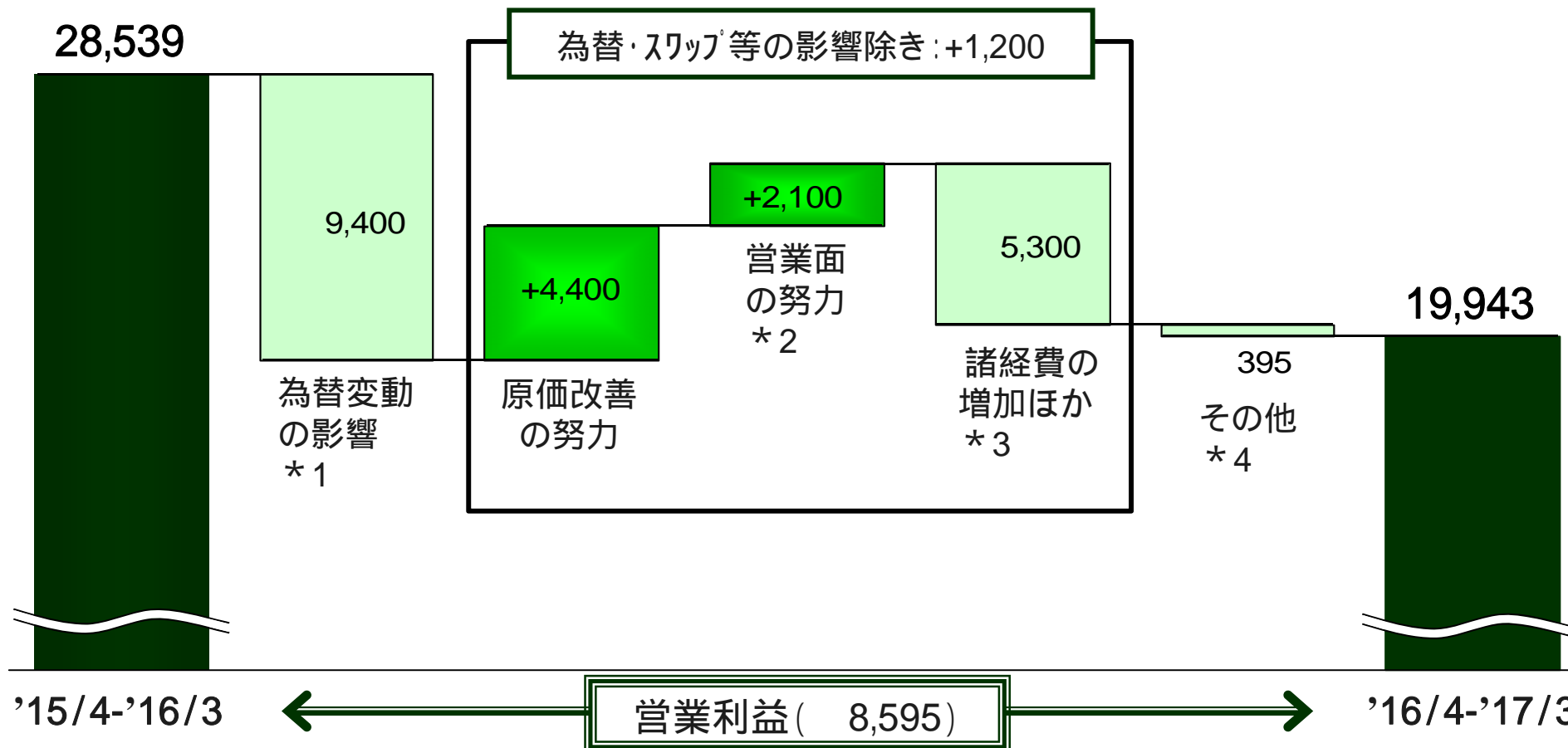
	当期 (’16/4-’17/3)	前期 (’15/4-’16/3)	増減		
売上高	275,971	284,031	8,059	2.8%	
営業利益	19,943	28,539	8,595	30.1%	
営業利益率	7.2%	10.0%	-	-	
税金等調整前 当期純利益	21,938	29,833	7,895	26.5%	
当期純利益 ^{*1}	18,311	23,126	4,815	20.8%	
当期純利益率 ^{*1}	6.6%	8.1%	-	-	
1株当たり利益 ^{*2} (希薄化後)	599.22円	735.36円	136.14円	-	
為替 レート	米ドル ユーロ	108円 119円	120円 133円	12円 14円	- -

*1.当社株主に帰属する当期純利益

*2.当社普通株主に帰属する当期純利益

連結営業利益 増減要因

(単位:億円)



*1.内訳		*2.内訳		*3.内訳		*4.内訳		
輸出入等の外貨取引分	7,800	海外子会社の	1,300	台数・構成	+1,950	労務費	800	
-米ドル	4,750	営業利益換算差		金融事業	500	減価償却費	500	
-ユーロ	750	その他	300	その他	+650	研究開発費	+150	
-その他通貨	2,300	(外貨建引当の期末換算差ほか)				経費ほか	4,150	
							スワップ評価損益ほか	395

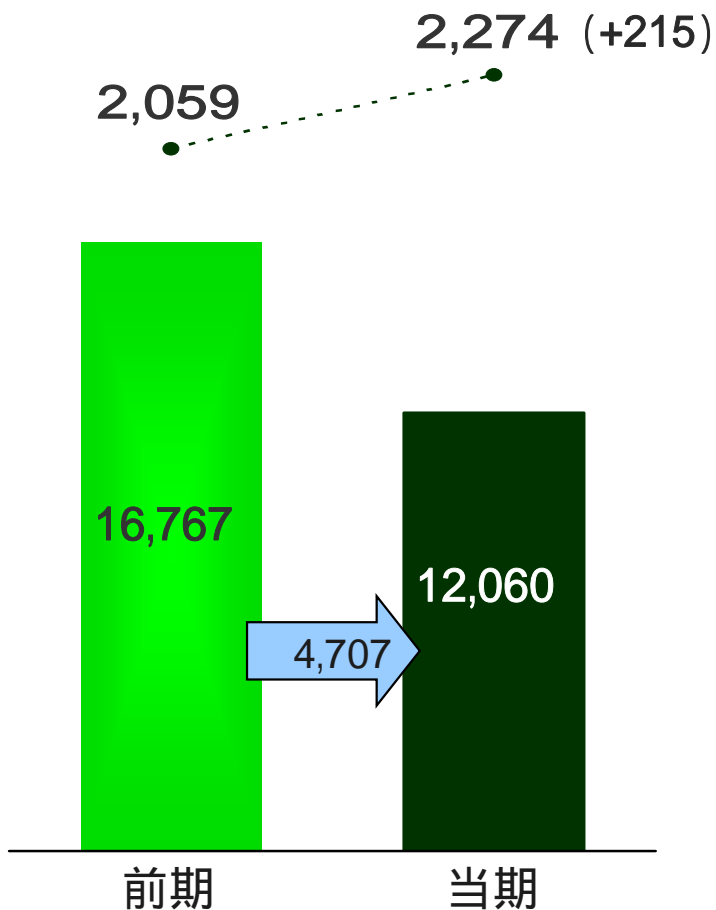
当期末より、「為替変動の影響」に、海外子会社の営業利益換算差や外貨建引当の期末換算差等を含めています。

所在地別営業利益：日本

■ 営業利益(億円) *

----- 連結販売台数(千台)

* 金利スワップ取引などの評価損益を除く



営業利益*

1兆2,060億円(前期比 4,707億円)

・原価改善の努力、販売台数の増加等を、為替変動の影響、諸経費の増加等が上回り減益



プリウス

営業利益率

11.4%

8.1%

金利スワップなどの
評価損益を含む
営業利益(億円)

16,775

12,022

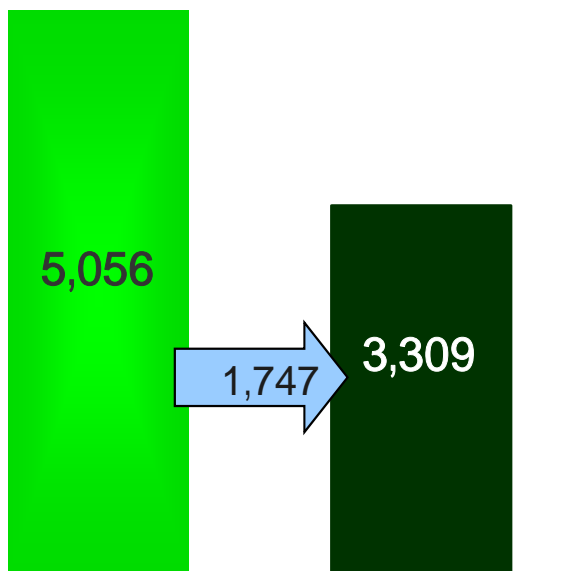
所在地別営業利益：北米

■ 営業利益(億円) *

----- 連結販売台数(千台)

* 金利スワップ取引などの評価損益を除く

2,839 2,837 (2)



営業利益*

3,309億円(前期比 1,747億円)

・原価改善の努力を、販売面の影響、諸経費の増加などが上回り減益

	前期	当期
営業利益率	4.6%	3.2%

金利スワップなどの評価損益を含む営業利益(億円)	5,288	3,111
--------------------------	-------	-------



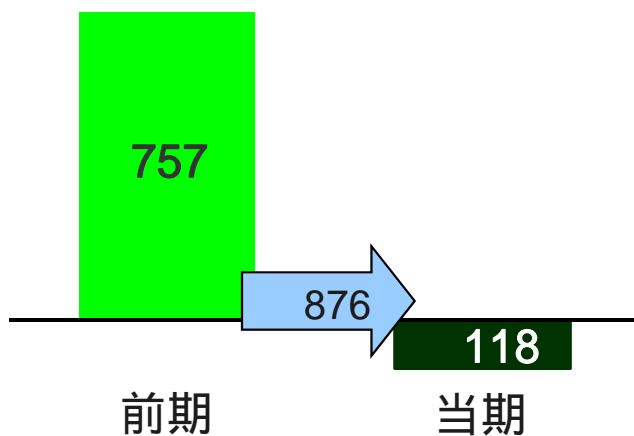
所在地別営業利益：欧州

■ 営業利益(億円) *
 - - - 連結販売台数(千台)
 * 金利スワップ取引などの評価損益を除く



営業利益*
 118億円(前期比 876億円)

・諸経費の増加や現地通貨安の影響などにより減益



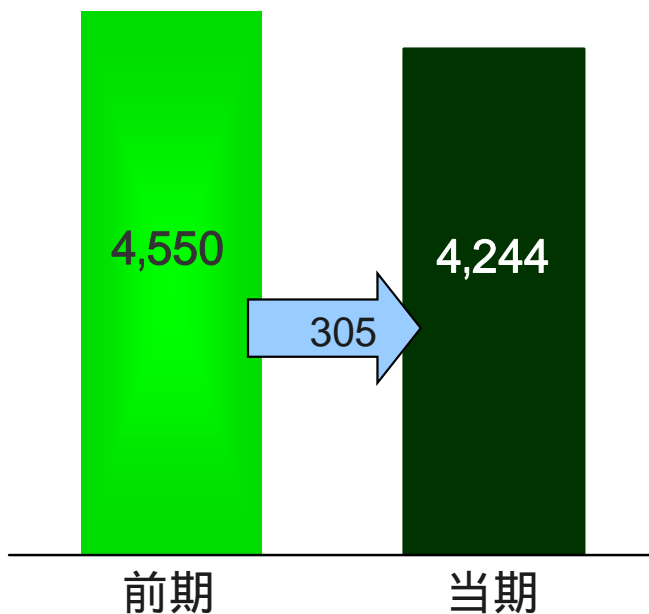
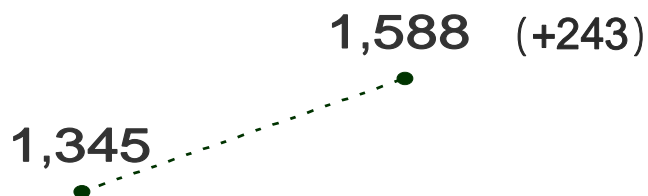
営業利益率	2.8%	0.4%
金利スワップなどの評価損益を含む営業利益(億円)	724	122

所在地別営業利益：アジア

■ 営業利益(億円) *

----- 連結販売台数(千台)

* 金利スワップ取引などの評価損益を除く



営業利益率	9.1%	8.8%
-------	------	------

金利スワップなどの 評価損益を含む 営業利益(億円)	4,491	4,351
----------------------------------	-------	-------

営業利益*

4,244億円(前期比 305億円)

・販売台数の増加、原価改善の努力等を、為替変動の影響、中近東向け輸出の減少等の要因が上回り減益

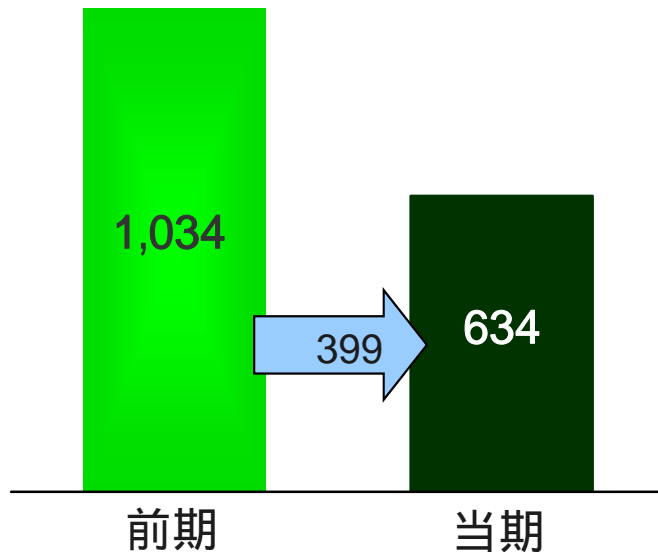
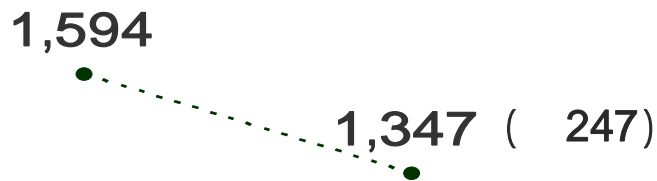


所在地別営業利益：

中南米・オセアニア
アフリカ・中近東

TOYOTA

■ 営業利益(億円) *
 連結販売台数(千台)
 * 金利スワップ取引などの評価損益を除く



営業利益率	4.7%	2.9%
-------	------	------

金利スワップなどの 評価損益を含む 営業利益(億円)	1,089	586
----------------------------------	-------	-----

営業利益*
 634億円(前期比 399億円)

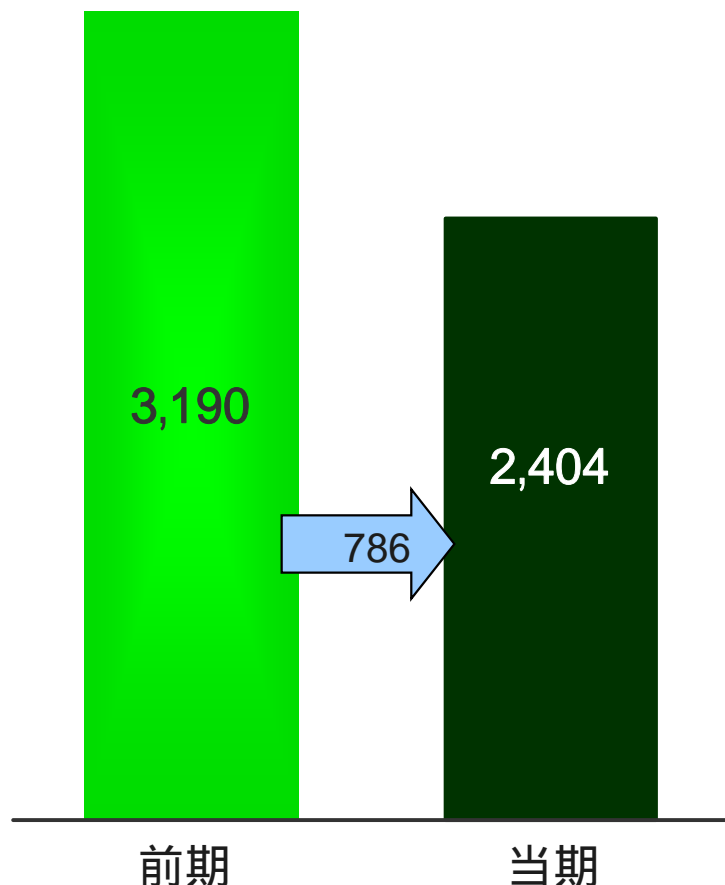
・営業面の努力を、諸経費の増加、
 為替変動の影響などの減益要因が
 上回り減益



金融セグメント営業利益

■ 営業利益(億円) *

* 金利スワップ取引などの評価損益を除く



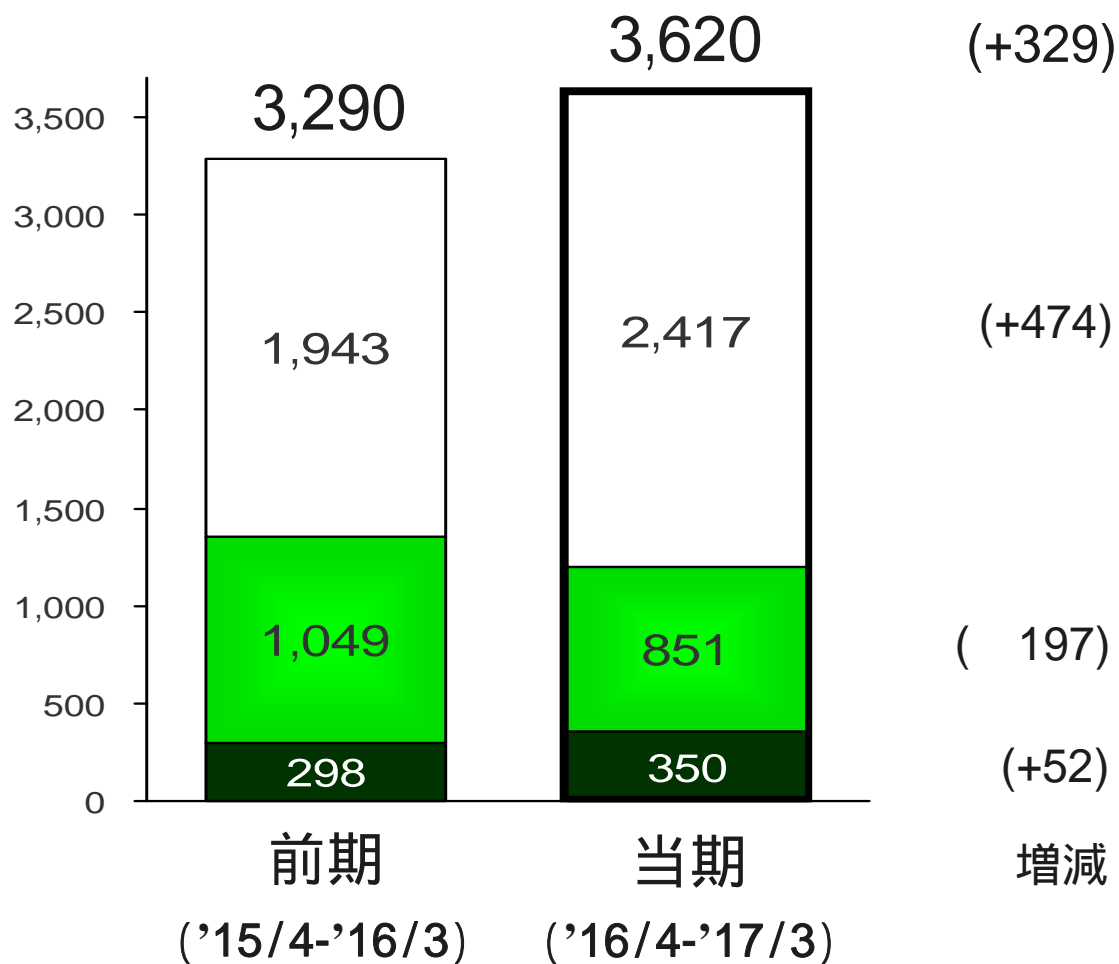
営業利益*
2,404億円(前期比 786億円)

・融資残高が増加したものの、北米で中古車価格が弱含み、残価コストが増加したこと等により減益

	前期	当期	増減
営業利益	3,392	2,224	1,167
金利スワップ取引 などの評価損益	201	180	381
金利スワップ取引などの 評価損益を除く営業利益	3,190	2,404	786

持分法投資損益

(単位:億円)



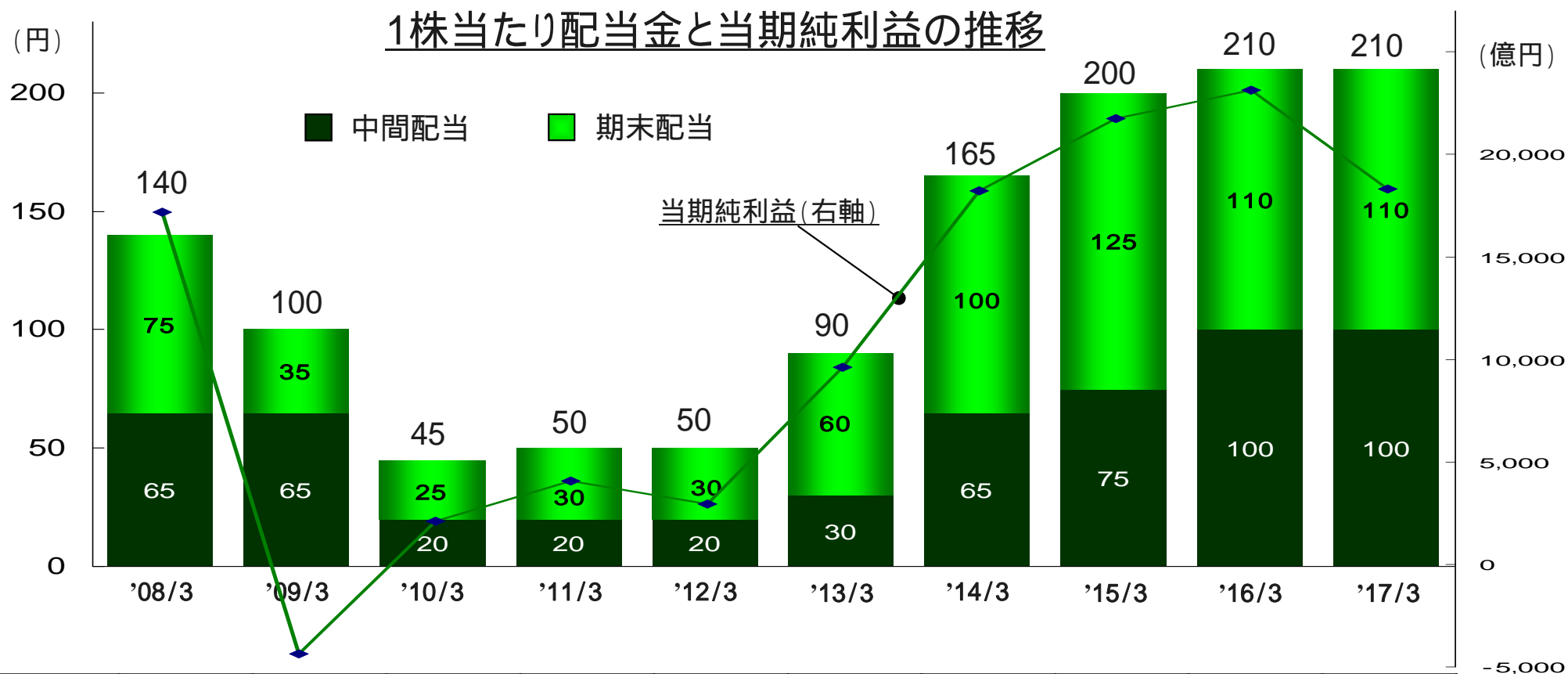
中国販売実績

	15/1-12	16/1-12
小売台数 (千台)	1,122	1,214

株主還元*1

期末配当：普通株式1株につき110円

(年間配当：210円、配当金総額：6,275億円、配当性向*2：34.6%)



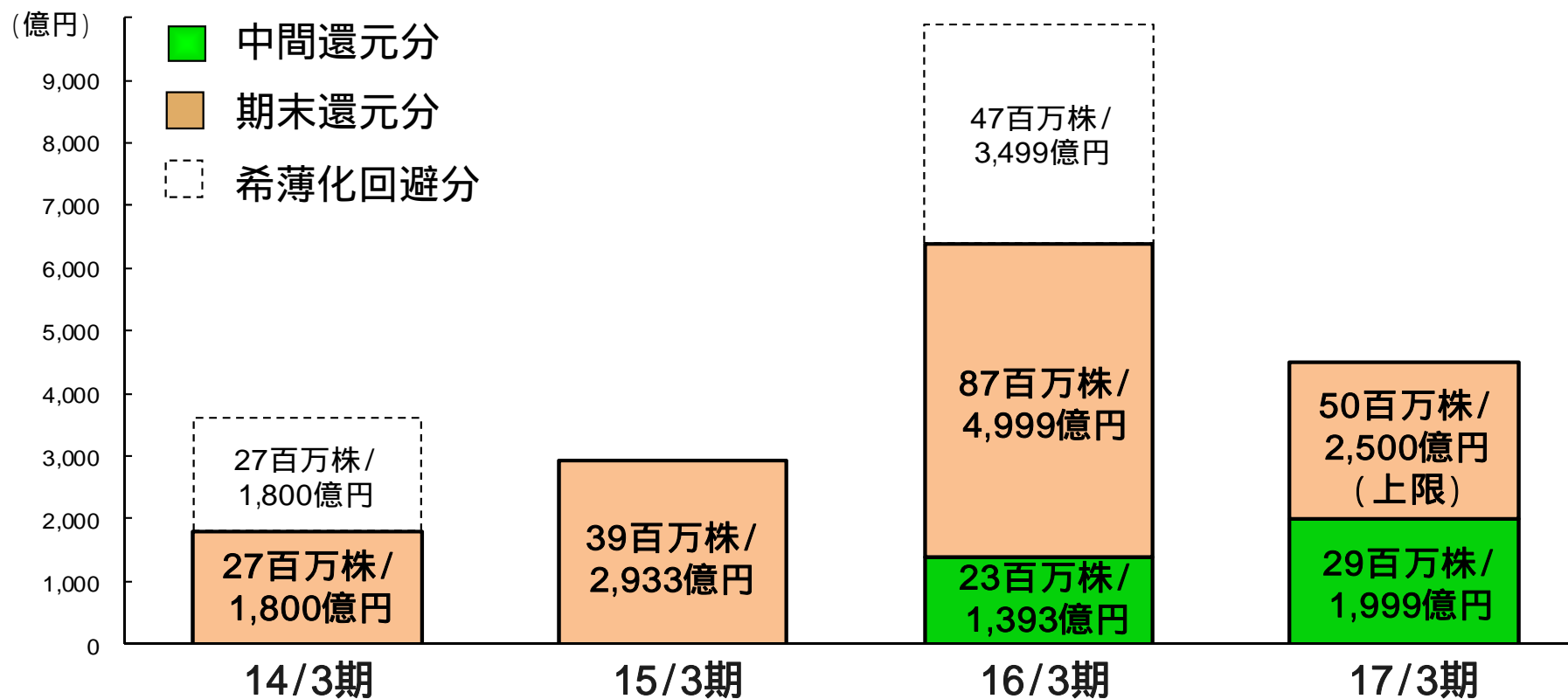
配当総額 (億円)	4,432	3,135	1,411	1,568	1,577	2,850	5,229	6,313	6,455	6,275
配当性向*2	25.9%	-	67.4%	38.4%	55.6%	29.6%	28.7%	29.0%	28.3%	34.6%

*1 普通株式に係る配当の状況

*2 配当性向 = 1株当たり配当金 ÷ 1株当たり当社普通株主に帰属する当期純利益

株主還元

自己株式取得(上限)：2,500億円/50百万株
 (2017年5月17日～2017年8月31日取得予定)



自己株式取得*	27百万株 / 1,800億円	39百万株 / 2,933億円	110百万株 / 6,393億円	79百万株 / 4,499億円(上限)
---------	-----------------	-----------------	------------------	---------------------

* 株式価値の希薄化回避のための自己株式取得は除く

株主還元

		17/3期	16/3期
配当	普通株式	6,275億円 (@210円/株)	6,455億円 (@210円/株)
	第1回AA型 種類株式	49億円 (@105円/株)	24億円 (@52円/株)
	総額	6,324億円	6,479億円
自己株式取得		4,499億円 (上限)	6,393億円
総還元額		10,824億円 (上限)	12,872億円
当期純利益		18,311億円	23,126億円
総還元性向		59.1% (上限)	55.6%

*総還元性向：(配当総額(普通株式および第1回AA型種類株式) + 自己株式取得) ÷ 当期純利益

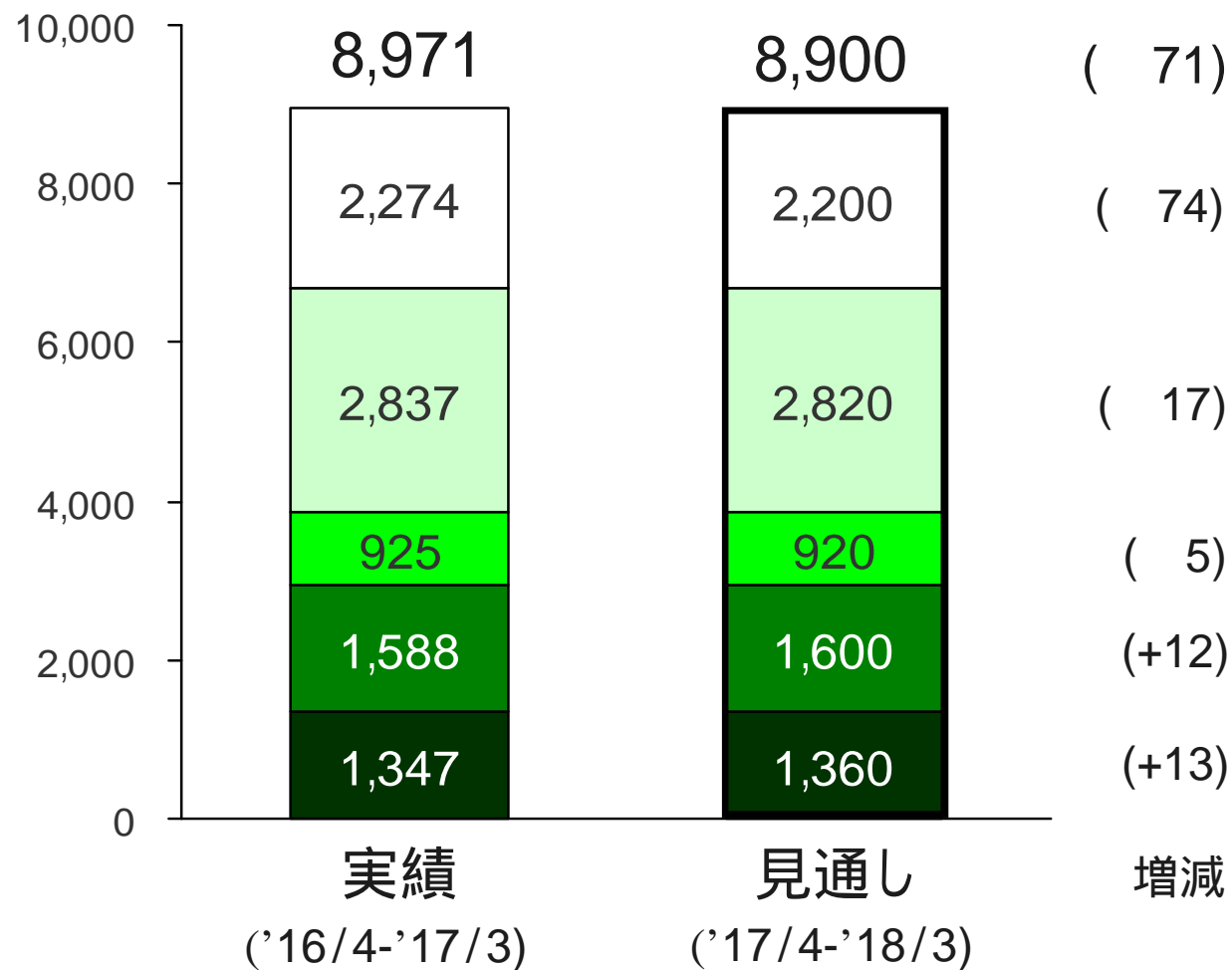
2017年3月期 決算説明会

2017年3月期 実績

2018年3月期 見通し

(見通し) 連結販売台数

(単位:千台)



グループ 総販売台数(小売)	10,251	10,250	1
-------------------	--------	--------	---

(見通し) 連結決算要約

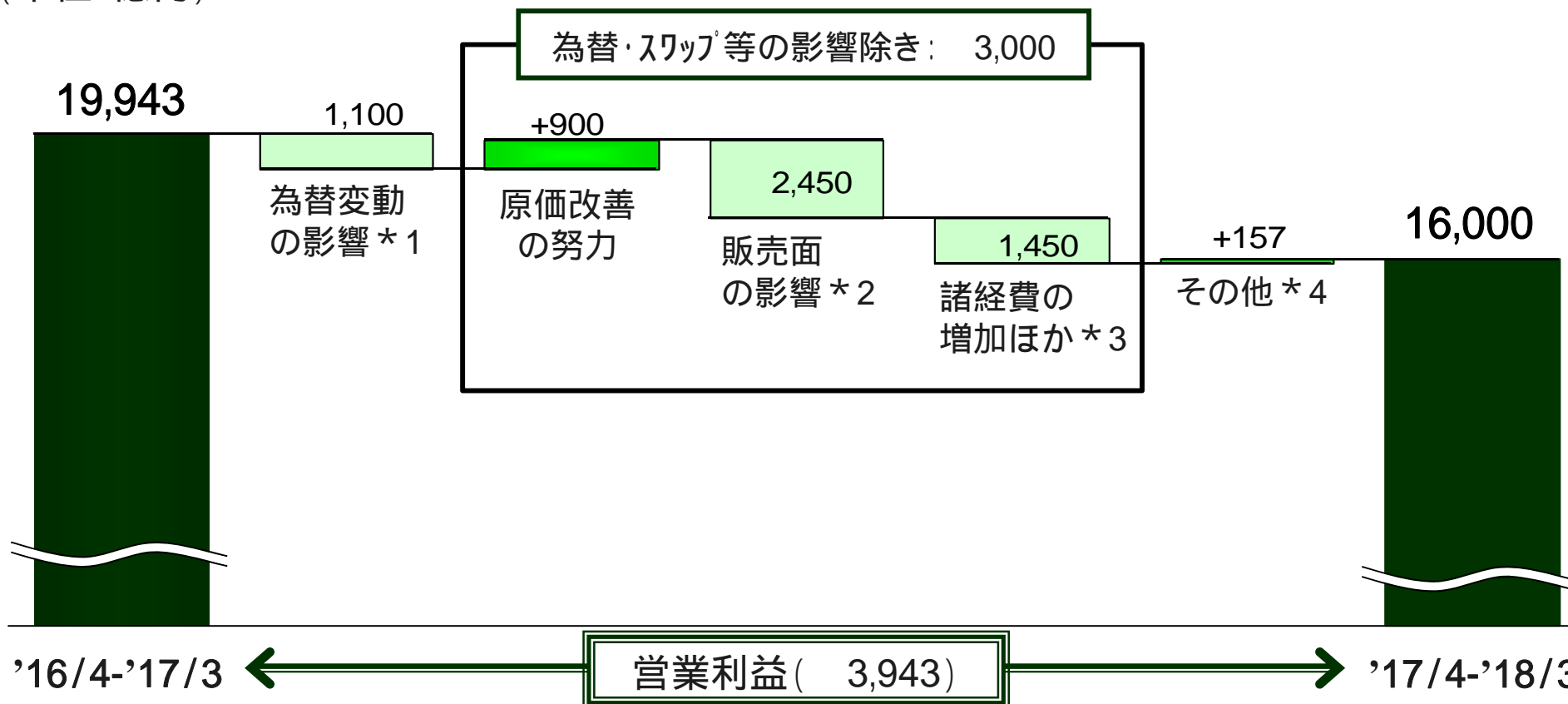
(単位: 億円)

	見通し (’17/4-’18/3)	実績 (’16/4-’17/3)	増減
売上高	275,000	275,971	971
営業利益	16,000	19,943	3,943
営業利益率	5.8%	7.2%	-
税金等調整前 当期純利益	18,000	21,938	3,938
持分法投資損益	3,500	3,620	120
当期純利益 *	15,000	18,311	3,311
当期純利益率 *	5.5%	6.6%	-
為替 レート			
米ドル	105円	108円	3円
ユーロ	115円	119円	4円

* 当社株主に帰属する当期純利益

(見通し) 連結営業利益 増減要因

(単位: 億円)



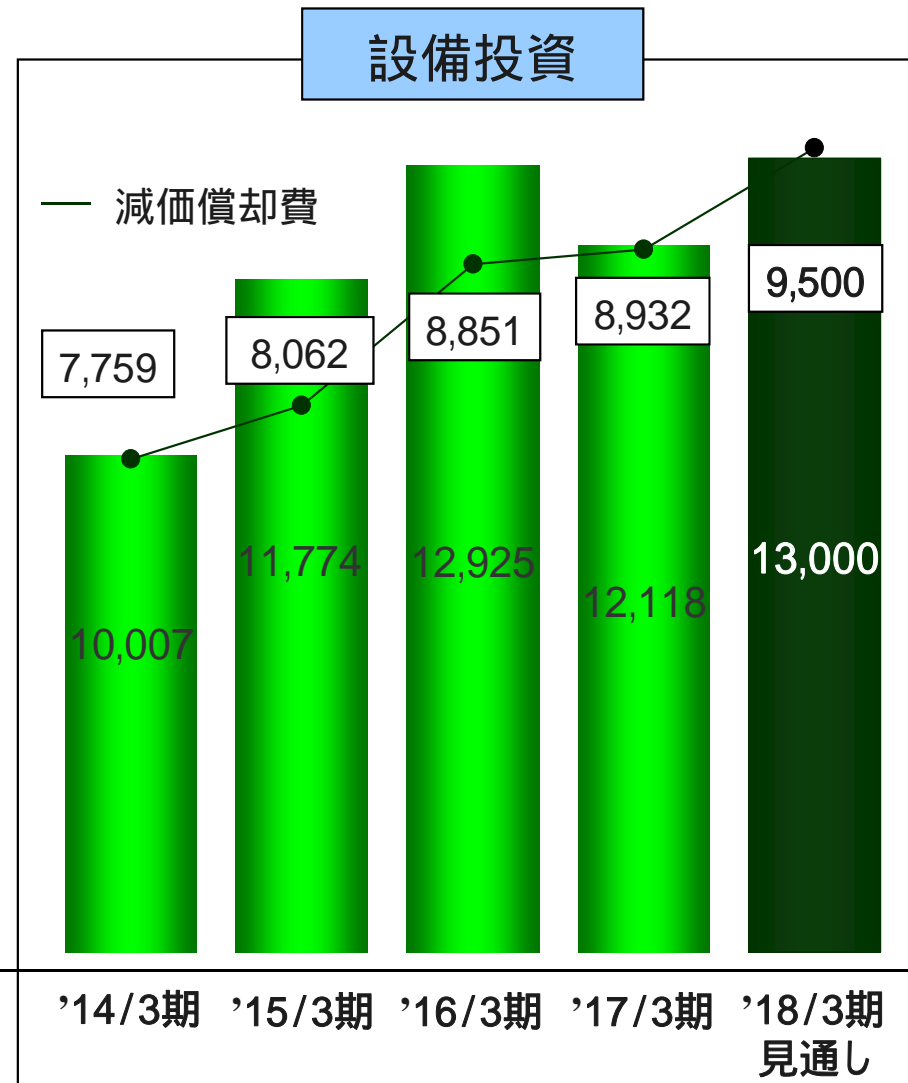
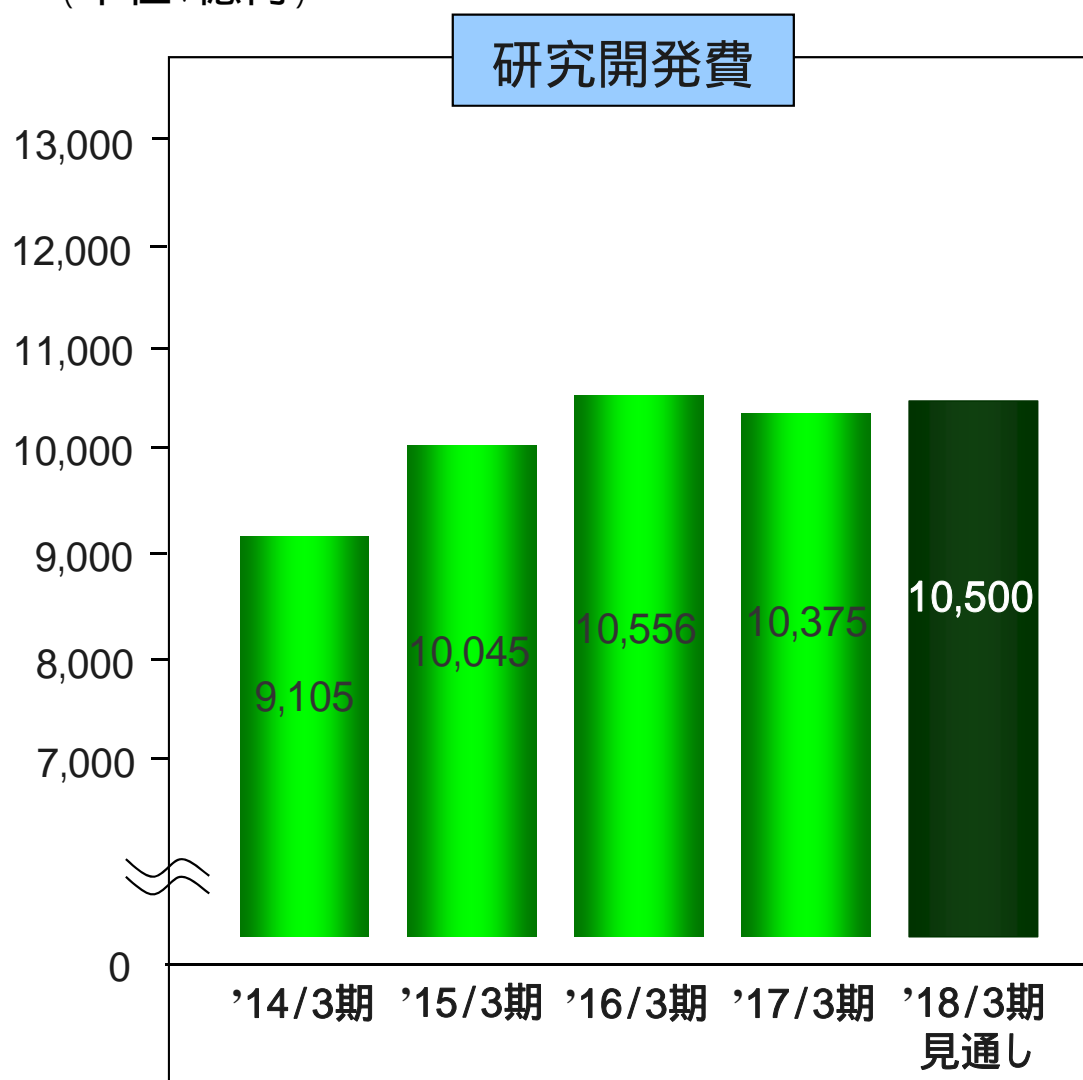
*1.内訳		*2.内訳		*3.内訳		*4.内訳		
輸出入等の外貨取引分	1,700	海外子会社の	±0	台数・構成	800	労務費	350	
-米ドル	1,350	営業利益換算差		金融事業	350	減価償却費	550	
-ユーロ	200	その他	+600	その他	1,300	研究開発費	200	
-その他通貨	150	(外貨建引当の期末換算差ほか)				経費ほか	350	
							スワップ評価損益ほか	+157

当期末より、「為替変動の影響」に、海外子会社の営業利益換算差や外貨建引当の期末換算差等を含めています。

(見通し)

研究開発費・設備投資・減価償却費

(単位: 億円)



前期からの増減:

研究開発費+125億円

設備投資+882億円

減価償却費+568億円

2017年3月期 決算説明会



Toyota Camry
(デトロイトモーターショー出展車両)

トヨタ自動車株式会社
2017年5月10日

(ご参考) 台数見通し

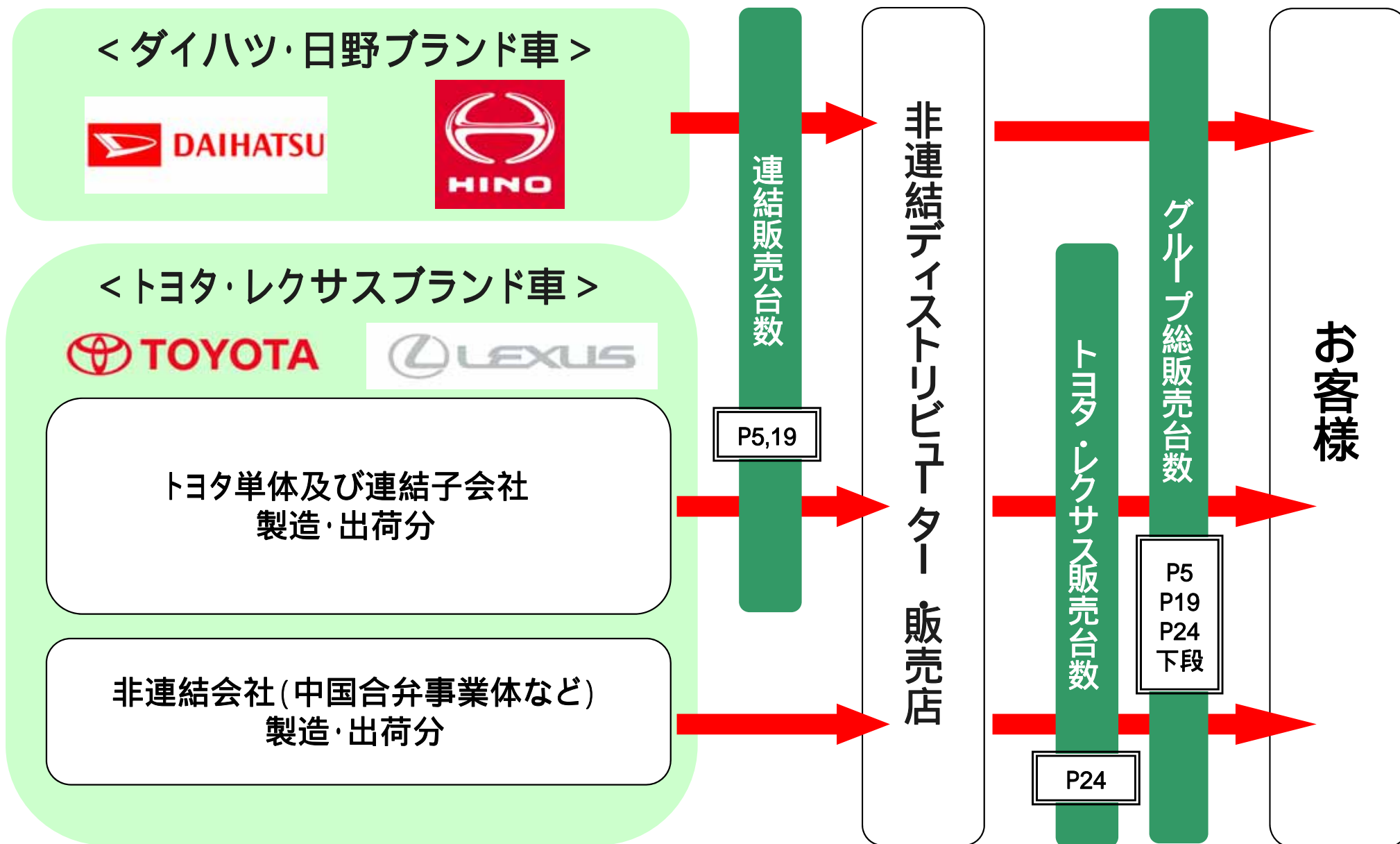
(単位:千台)

			見通し ('17/4-'18/3)	実績 ('16/4-'17/3)
トヨタ レクサス	生産 *1	国内	3,150	3,188
		海外	5,750	5,891
		合計	8,900	9,079
	販売 (小売) *2	国内	1,550	1,636
		海外	7,750	7,662
		合計	9,300	9,298
	輸出			1,800
グループ総販売(小売)*2 … ダイハツ、日野ブランド含む			10,250	10,251

*1. 非連結会社による生産台数を含む

*2. 非連結会社による販売台数を含む

(ご参考) 販売台数について



*一部例外的に、上記フローに当てはまらないケース有り